



さいたま市ソフトボール

事務局 〒337-0025 048-683-5204 さいたま市見沼区山 60-1 白子節子方

発行人 市ソ協会長
田 中 一 弘
編集人 広報委員長
田 口 秀 夫

田中新会長の挨拶



シーズンは開幕を向けグラウンドでは洗刺としたプレーが展開され、心地よい汗を流していることと思えます。さて、本年四月一日に人口一〇五万人を超える政令指定都市「さいたま市」が誕生したことに伴い、体育協会も一本化されました。ソフトボール競技においては、旧三市が一つになった登録手続きの道筋をつけることを所期の目的として、昨年十一月二十一日「さいたま市ソフトボール協会」を設立いたしました。第一の懸案であった「埼玉県ソフトボール協会」への加盟が三月二十三日に正式承認されたことにより、登録についてのルートは明確になりました。今後、いまままでに経験したことのないような大規模な組織運営になります。大勢の知恵を寄せ合つて、風通しの良い協会に育てましよう。

『さいたま市ソフトボール協会』 役職決まる
会長に田中一弘氏(元高体連専門部長)・理事長に浅見茂氏(県ソ協強化委員長) 平成十四年十二月二日にさいたま市ソフトボール協会設立総会がさいたま市産業振興会館で開催され、旧大宮・浦和・与野の三市合併によるソフトボール協会の一元化が成り規約を施行し、『さいたま市ソフトボール協会』が誕生した。一月三十日役員の内選により左記の通り役職を決定した。

尚指導者研修は当面総務委員会が担当します。	理事	監事	常任理事	副理事長	副会長	副会長	会長
	「副委員長職抜粋」						
	丸田 満 穂 豊 (総務副委員長)	内藤 繁 敬 繁 樹 (事務局長)	伊藤 秀 富 彦 (総務委員長)	河村 展 寛 良 (実年委員長)	浅井 隆 茂 雄 (審判委員長)	和田 中 一 弘 (審判委員長)	田中 一 弘 (会長)
	丸田 満 穂 穂 穂 (審判副委員長)	田口 義 満 穂 穂 (事務局長)	藤本 秀 富 彦 (財務委員長)	渡辺 展 寛 良 (実年委員長)	直井 隆 茂 雄 (審判委員長)	浅井 隆 茂 雄 (審判委員長)	和田 中 一 弘 (会長)
	津田 一 勝 正 穂 穂 (審判副委員長)	石井 正 義 満 穂 穂 (事務局長)	後藤 秀 富 彦 (財務委員長)	伊藤 展 寛 良 (実年委員長)	河村 展 寛 良 (実年委員長)	渡辺 展 寛 良 (実年委員長)	伊藤 展 寛 良 (実年委員長)
	青木 昇 憲 治 光 春 穂 穂 (総務副委員長)	細谷 昇 憲 治 光 春 穂 穂 (審判副委員長)	藤原 誠 男 (壮年副委員長)	大川 康 和 正 穂 穂 (事務局長)	丸田 満 穂 穂 穂 (審判副委員長)	丸田 満 穂 穂 穂 (審判副委員長)	丸田 満 穂 穂 穂 (審判副委員長)
	丸田 満 穂 穂 穂 (審判副委員長)	丸田 満 穂 穂 穂 (審判副委員長)	丸田 満 穂 穂 穂 (審判副委員長)	丸田 満 穂 穂 穂 (審判副委員長)	丸田 満 穂 穂 穂 (審判副委員長)	丸田 満 穂 穂 穂 (審判副委員長)	丸田 満 穂 穂 穂 (審判副委員長)

平成十五年度の事業計画予定

「市ソ協」では、さいたま市公園管理事務所と一月二十五・二月八日にグラウンド調整会議を行い次の事業のため、グラウンドを確保した。(不足分は今後調整します)

四月二十日(日)	荒川総合グラウンド、他
四月二十七日(日)	宝来運動公園、他
五月四日(日)	荒川総合グラウンド
五月十八日(日)	宝来運動公園
七月十三日(日)	荒川総合グラウンド
四月二十九日(祝)	荒川総合グラウンド
五月十一日(日)	宝来運動公園
五月二十二日(日)	荒川総合グラウンド
五月二十五日(日)	荒川総合グラウンド
六月一日(日)	荒川総合グラウンド
六月十三日(日)	荒川総合グラウンド
六月十五日(日)	宝来運動公園
七月二十日(日)	荒川総合グラウンド
八月二十四日(日)	荒川総合グラウンド
九月七日(日)	荒川総合グラウンド
九月十四日(日)	荒川総合グラウンド
九月二十六日(日)	荒川総合グラウンド
十一月一日(日)	荒川総合グラウンド
九月二十三日(祝)	荒川総合グラウンド
十月十三日(祝)	荒川総合グラウンド
九月二十八日(日)	荒川総合グラウンド
十月五日(日)	荒川総合グラウンド
十月十一日(日)	荒川総合グラウンド
十一月九日(日)	宝来運動公園
十一月十三日(祝)	宝来運動公園
十一月十六日(日)	荒川総合グラウンド
十一月二十三日(日)	荒川総合グラウンド
十一月三十日(日)	荒川総合グラウンド

右グラウンドの他、彩湖・さくら草のグラウンドを予定

二〇〇三年度

オフィシャル・ソフトボール・ルール

伝達講習会が開かれる (市ソ協主催)

平成十五年三月十五、十六日、さいたま市産業振興会館、自衛隊グラウンドにて、2003年度オフィシャル・ソフトボール・ルール改正修正点の伝達講習会が延べ155名の審判、記録員の参加で開催された。

これに先立ち、県ソ協審判委員会が二月二十三日、同記録委員会が三月二日、各市町村ソフトボール協会・中体連・高体連・大学連ソフトボール部審判委員長・記録委員長及び各これに準ずる者を対象者としてそれぞれ伝達講習会を開き、審判・記録員の業務の公正、正確を期し周知徹底を図った。

長谷川征雄県ソ協顧問は、『今年、来年は「まごころ国体」を控え、全国より埼玉の競技運営は注目されます。県ソ協の競技はすべてプレ国体を予定しています。審判・記録員がい携えて立派に運営しよう』と話された。続いて、永井県ソ協審判委員長は、『ルール改正があり審判・記録員の綿密な連携が必要です。更に国体を控え、審判・記録・放送の合同研修をしたいと思っている』との挨拶があった。

ルールは四月一日より実施、主な改正は二十一項目。

〔新設〕

指名選手制(DP) DP 打撃専門 DEFO 守備専門 プレーヤーのマネー

判定への不服、不満の態度に対し警告、退場

〔追加改正〕

マスク、捕手用ヘルメットの着用義務について他。

又、県ソ協の見解として、ユニフォームナンバーを背番号と呼ぶも可とする。通信機器の取り扱い、監督代行の取り扱いについて別途詳細な見解が解説なされた。

十五日は正、副審判委員が講師になり、新設ルールのDP制等をじっくりと勉強。

十六日は『カスラーズ』、『アーミーズ』の選手諸君の協力を得て、主審・三審・四審のフォーメーション、ストライクゾーンの確認、発声等五時間に亘り実施研修した。

平成十五年年度 埼玉県登録チームの紹介

さいたま市ソフトボール協会に加盟の左記のチームが『県ソ協』に登録を行った。ハイレベルのクラスで正々堂々と戦い交流の輪を広げよう。

〔男子クラブチーム・1部〕(革ボール使用)

県庁クラブ・OMIYACLUB

(二チーム)

〔男子クラブチーム・3部〕(ゴムボール使用)

カスラーズ、ドリフターズ、インディアアンズ

NSC、上木崎小学校PTAソフトボール同好会

道祖土ソフトボール同好会、別所ソフトボールクラブ

ベアーズ、マスターズ、FSCバーボンス(一〇チーム)

〔壮年〕(四十才以上男子)

大東小PTAソフトボール愛好会、MOX

上木崎小学校PTAソフトボール同好会

(三チーム)

〔実年〕(五十才以上の男子)

大宮トックリーズ、日進パーク

(二チーム)

〔シニア〕(五十九才以上の男子)

大宮レインボーズ、七里オレンジ、浦和SG

ハリケンシニア、浦和クラブシニアーズ

(六チーム)

FSCトックリーズ

〔レディース〕(十八才以上女子)

大宮クラブ(ブルーキャッツ大宮改め)

(一チーム)

RED ANGELS

〔エルダー〕(三十五才以上の女子)

ミレニアム大宮(2チーム)

(一チーム)

〔エルディスト〕(五十才以上の女子)

エルディスト大宮

(一チーム)

〔小学生男子〕(さいたま市内の小学生で編成)

上木崎ソフトボール少年団、大久保スポーツ少年団

大東ソフトボール少年団

仲本ソフトボール少年団、さくらフェニックス

文蔵ソフトボール少年団、太陽フェニックス

南浦和スポーツ少年団ソフトボール部

大宮指扇ライオンズ少年ソフト、土呂スポーツ少年団

道祖土スポーツ少年団、大久保東スポーツ少年団

常盤スポーツ少年団ソフトボール部 (十三チーム)

〔小学生女子〕(さいたま市内の小学生で編成)

常盤スポーツ少年団ソフトボール部

大久保スポーツ少年団、リトルレモンズ

指扇ライオンズ女子ソフトボールクラブ (四チーム)

『浅見理事長』挨拶



ちまたでは一六年度の『まごころ国体』に向け、輸送・会場・観客選手団の宿泊所、接客ボラの強化対策と活発な動きがあります。

ソフトボール関係も『県ソ協』が主導になって各市町村の協会に立派に協議運営をしようという機運を盛り上げています。準備万端一致協力して暖かく選手を迎えましょう。一〇五万人県都さいたま市民のソフトボール愛好者の親睦と技術の向上に協力したいと思います。

編集後記

『県ソ協』で広報を担当しています。県段階としてそれ以上の大会の結果など随時協力いたします。『県ソ協』へも皆様方の支援をよろしく願っています。

推奨され広報(放送)を担当いたします。三月の常任委員会で、協会機関紙刊が決済され第一号発行に参画しました。皆様の知恵をお借りして、より良い協会運営のお手伝いをいたします。投稿・写真お寄せください。

「大宮ソ協」からの繋がり、田口広報委員長を補佐して広報紙作成に協力させていただきます。協会加盟の皆様、試合結果・等の記事を、正確に伝えられるよう努力いたしますので、宜しくご協力をお願いいたします。

(副理事長・榎本)